

スクールロイヤーは子どもたちのために何ができるか

# 今、学校が大変!?

シンポジウム

予約不要  
参加無料



**3/6** 2019 (水)

18:00~20:30 (開場17:30)

日比谷図書文化館

日比谷コンベンションホール (大ホール)

**宮下 聡 氏**  
都留文科大学特任教授  
(元都内公立中学校教諭)

**永山 満義 氏**  
全国学校安全教育研究会顧問  
(元都内公立小学校校長)

**橋本 弘美 氏**  
スクールカウンセラー  
(臨床心理士)

**三坂 彰彦 氏**  
東京弁護士会会員  
(学校相談に携わる弁護士)

**神内 聡 氏**  
東京弁護士会会員  
(私立高校教諭兼務)

# 今、学校が大変!?

スクールロイヤーは子どもたちのために何ができるか

3/6 2019  
(水)  
18:00~20:30 (開場17:30)  
日比谷図書文化館  
日比谷コソパシジョンホール (大ホール)

過重な労働に追われる教職員、子どもたちの抱える課題の複雑・多様化、保護者対応の困難さ。こうした学校の実態の中で、「スクールロイヤー」(学校の相談役としての弁護士)の役割が期待されています。

一方、学校現場は、子どもたちの権利を守り、健全な育ちを実現する場であり、子どもを中心とした教育活動が求められています。

様々な課題が山積する中、教育現場に関わる「スクールロイヤー」は、子どもたちの権利を守るために、どのような役割を果たすことができるのか、皆さんとともに考えたいと思います。

## ■ 基調報告

「スクールロイヤー導入の経緯と検討すべき課題」

神内 聡 氏

東京弁護士会会員 (現在私立高校教諭を兼務)

## ■ 現場からの声

宮下 聡 氏

都留文科大学特任教授 (元都内公立中学校教諭)

## ■ パネルディスカッション

永山 満義 氏

全国学校安全教育研究会顧問 (元都内公立小学校校長)

橋本 弘美 氏

スクールカウンセラー (臨床心理士)

三坂 彰彦 氏

東京弁護士会会員 (学校相談に携わる弁護士)

詳しくは、こちらのHPをご覧ください

<https://www.toben.or.jp/know/iinkai/children/>



子どもの人権と少年法に関する特別委員会

お問い合わせ：東京弁護士会 人権課 03-3581-2205



## 日比谷図書文化館

〒100-0012

東京都千代田区日比谷公園 1-4

東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」  
B2 出口より徒歩約3分

都営地下鉄 三田線「内幸町駅」  
A7 出口より徒歩約3分

東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」  
C4 出口より徒歩約3分

JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分

当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。